

事業の名称	事業の内容	実施主体	H24年度		計 画	結 果
			上半期	下半期		
地域公共交通活性化事業	①地域公共交通確保維持改善事業への参加	町・バス事業者	補助申請	補助決定	引き続き、県や運輸支局と連絡をとりながら、適切な申請事務等を行う。	バス事業者と連携して、適切な申請事務等を行った。
	・平成23年度から実施予定の国の補助事業への参加					
地域公共交通会議の開催	①地域公共交通会議（実施主体：町・地域公共交通会議）	町・地域公共交通会議	必要に応じて開催		引き続き、地域公共交通会議や、幹事会を開催する。	平成24年7月27日と平成25年3月22日に地域公共会議を開催した。
	・定期的に地域公共交通会議を開催します					
とよやまタウンバスの運行	①南ルートのダイヤ・運賃の見直し（実施主体：町・バス事業者）	町・バス事業者	実施	継続	運賃表の上昇カーブを是正することにより、利用者の運賃に対する公平感を高める。	南ルートの青塚古墳前の運賃を値下げした。同バス停の利用者増につながった。
	・南ルートのダイヤや運賃を見直します					
	②南ルートの新しい乗車サービスの導入	町・バス事業者	実施→詳細の検討		他自治体の先進事例を研究しなら、詳細を検討する。	公共交通実態調査によって、ニーズ把握をした。
	・定期券をはじめとした新しい乗車サービスを導入します					
	③北ルートの路線・ダイヤの見直し	町・バス事業者	詳細の検討		小牧駅、エアポートウォーク名古屋への乗り入れの実施に向けて検討する。	公共交通実態調査によって、ニーズ把握をした。
	・北ルートの路線やダイヤを見直します					
	④北ルートのデマンド運行	町・バス事業者	詳細の検討		町内の移動に限り、安価な価格で移動できるタクシーによるサービスの開発を行う。デマンド交通に匹敵する利便性を確保するとともに、公共交通としてのタクシーの有効利用を図る。	公共交通実態調査によって、ニーズ把握をした。
・北ルートの路線・ダイヤの見直しにあわせて、デマンド交通を導入します						
⑤タクシー・福祉サービスとの連携	町	詳細の検討				
・タクシーや社会福祉協議会などの福祉サービスとの連携を行います						
公共交通マップの作成	①公共交通マップの改良	町	詳細の検討	実施	現在の公共交通マップが作られて平成24年度末で5年となる。利用者アンケートをとるなどして改善を行なう。	バスの乗り方、豊山町外のバス停の地図等を追加した。地図のスケール(縮尺)に徒歩、自転車の場合を追加した。名鉄バスのダイヤを変更した。4月1日から役場、各バス内、乗車券販売所等に設置する。
	・利用者の意見を取り入れ、公共交通マップを改良します					
	②新規転入者に対する公共交通マップ配布	町	随時実施		引き続き、住民課等の協力を得ながら行なう。	役場窓口で新規転入者に配布する「暮らしの便利帳」に公共交通マップを掲載している。
・役場窓口において、新規転入者に公共交通マップを配布します						
公共交通PR事業	①広報とよやまによる公共交通利用PR	町	随時実施		引き続き、路線の変更やバス停の新設、ダイヤ等の改正などの機会を活かして、バスの利用について積極的に広報する。	バス停の移動、名称変更、臨時的な運休等の情報をその都度掲載するとともに、広報とよやま10月号にとよやまタウンバスに関する特集記事を掲載した。
	・広報とよやまで公共交通の利用を促進させる記事を掲載します					
	②町ホームページにおける公共交通利用PR	町	随時実施		引き続き、町の公共交通について、その特徴や利用方法などを路線図・ダイヤ・運賃表とともに掲載する。	町の公共交通について、その特徴や利用方法などを路線図・ダイヤ・運賃表とともに掲載した。
	・町ホームページで公共交通の利用を促進させるページを掲載します					
	③町外からの来訪者のためのHPを通じたPR	町	詳細の検討	実施	豊山町外から、豊山町へアクセスする方法を、バスを中心にホームページに記載する。	豊山町外から、豊山町へアクセスする方法を、バスを中心にホームページに記載した。
	・町ホームページに本町へのアクセスについて掲載します					
④高齢者や子どもを対象にしたバスの乗り方PR	町	詳細の検討	実施	平成23年度に生涯学習課主催の出前講座に「バスの乗り方」講座を登録した。平成24年度には小学生を対象にしたバスの乗り方の講習会を小学校で試行する。	豊山グランドにて10月28日に子どもやその保護者を対象に、バスの乗り方教室を実施した。	
・高齢者や子どもが集まる機会に、バスの乗り方や使い方を啓発します						
⑤乗車キャンペーン	町・バス事業者	詳細の検討	実施	平成24年度にとよやまタウンバスの無料乗車キャンペーンを実施する。これまでバスに乗ったことのない人に無料乗車券を使って乗車の体験をしていただくことを見込む。	とよやまタウンバスについて、10月の休日を無料乗車の日とした。どなたでも利用できるように行った。	
・とよやまDEないとの時期に無料バスキャンペーンを行ないます						
公共交通利用環境整備事業	①民間事業者についての情報提供	町	随時実施		引き続き、掲載を行なう。路線等の変更があった場合は適宜修正する。	掲載を行なった。新しい公共交通マップでは、名古屋空港直行バス、名鉄バスの乗り方についても、タウンバスと同様に掲載した。
	・公共交通マップに民間バス事業者の路線情報などを掲載します					
	②社会教育センターのターミナル整備	町	長期課題		引き続き、長期課題として検討を行なう。	名古屋空港直行バスの「空港口」バス停を「三菱重工南」に変更し、利便性を向上させた。
	・社会教育センターをバスターミナルとして整備します					
③交通バスポートの実施	町・バス事業者	長期課題		引き続き、長期課題として検討を行なう。	長期課題として検討を行った。	
・民間バス事業者も含めた共通乗車券を発行します						